

2010年度 教師教育研究所活動報告

○教師教育研究フォーラムは「実践力ある教師をどう育てるか」をテーマに5回開催した。中でも10月には現職の文科相副大臣、鈴木寛氏を迎えてフォーラムを開催することができた。

第1回【日】2010年5月8日（土）

【講演】：石堂常世氏（早稲田大学）

中條克俊氏（朝霞市立朝霞第一中学校）

第2回【日】2010年8月1日（日）

【テーマ】疲弊する学校・教師とその再生——地域・子ども・保護者とともに——

【講師】浦野東洋一氏（帝京大学）

喜多明人氏（早稲田大学）

David Turner氏（ウェールズ大学）

指定討論者：鈴木慎一氏（早稲田大学名誉教授）

第3回【日】2010年10月2日（土）

【テーマ】実践力ある教師を育てるために、何をどう改革するか
—— 課題・展望・希望 ——

【プログラム】第1部 講演：鈴木 寛氏（文部科学省副大臣）

第2部 シンポジウム

シンポジスト：浅田 匡氏（早稲田大学）

菊池 栄治氏（早稲田大学）

指定討論者：中條 克俊氏（朝霞市立朝霞第一中学校）

魚山 秀介氏（帝京大学）

第4回【日】2010年12月5日（日）

【テーマ】実践力ある教師を大学でどう育てているか
—— 教職課程の現状と課題 ——

【講演】：吉崎 静夫氏（日本女子大学）

佐藤 英二氏（明治大学）

藤井 千春氏（早稲田大学）

指定討論者：藤井 義久氏（岩手県立大学）

第5回【日】2011年1月15日（土）

【テーマ】「いじめ」の背景を読み解く

——教師・子ども・保護者・地域に何が問われているのか——

【ワークショップ】：安達 昇氏（横浜市立矢上小学校）

【講演】：中山 岳氏（東京新聞記者）

安達 昇氏（横浜市立矢上小学校）

○研究部会は構成員が研究課題を報告する目的で4回開催した。

第1回 【日】2010年6月12日（土）

【テーマ】生徒の学習意欲を高める生徒面談の研究

【報告】橋本衆宝氏（客員研究員）

第2回 【日】2010年7月10日（土）

【テーマ】生活綴り方教育に係る教育思潮の系譜

【報告】塩崎 正氏（客員研究員）

第3回 【日】2010年9月25日（土）

【テーマ】若手教員（1～4年目）の抱える課題とサポートについて

【報告】中西 孝氏（客員研究員）

第4回 【日】2010年10月23日（土）

【テーマ】教師ブログと変わる教育環境

【報告】光野百代氏（客員研究員）

○研究発表会を開催した。

【日】2011年1月15日（土）

【プログラム】

発表1：教育改革の中で取り残されているもの

——多様化する高校の一現場から——

小林 由美子氏（大月短期大学附属高等学校）

発表2：知的障がい養護学校新規採用教員の職務に対する意識変容に関する質的研究

——修正版グラウンデッドセオリーアプローチによる分析——

細木 俊明氏（神奈川県立みどり養護学校）

発表3：大学生を対象とした「キャリア交流会」の実践

——大学の勉強は何に役立つのか——

濱野 厚氏（神奈川大学非常勤講師）

○研究所紀要「教師教育研究」2号の発行

研究所では紀要「教師教育研究」2号を発行した。2号は研究論文、実践報告、研究ノートとフォーラム等の報告を掲載。

○研究所HPと広報活動

研究所の広報活動として一つは研究所のパンフレットの作成である。2種類のA3判二つ折りのパンフレットを3000部作成し、学内やフォーラム等で配布した。フォーラムはポスター、立て看板等で学内に知らせた。

二つめは研究所HPである。行事案内、研究所紹介、取組等はHPを通して伝えるようにした。

○早稲田大学教師教育研究所HP：<http://www.waseda.jp/pri-kyoshikyoiku/>